



Webサイトのお知らせ

学生ボイスなども充実！  
会報誌と連動して、  
充実したコンテンツをお届けします！

今すぐアクセス！



アクセスはこちら！

父母教育後援会

<https://www.ritsumeai-fubo.com/>

立命館大学Webサイト→保護者の方



立命館 父母教育後援会

検索

Webでもアンケートを受け付けます！

いつも父母教育後援会だよりをご愛読いただきありがとうございます。  
この度、同封しているアンケートをWebからも記入できるようにしました。

読者である保護者の皆様の声に耳を傾けて、  
より充実した誌面を作成していきますので、  
ご協力いただけますようお願い申し上げます。

アンケートは  
こちら



### ■会員の住所変更について

本誌は、学生が大学に届け出ている保証人住所宛に送付しています。  
保証人住所を変更される場合は学生本人による手続きが必要です。  
学びステーションまで学生証を持参の上、手続きするようお子様にお伝えください。

※最近、立命館や関係団体等の名刺を利用した悪質なビジネス等が横行しております。  
父母教育後援会は、会員の照会を学生には一切行っておりませんので、くれぐれもご注意ください。



2023年度  
冬号

特集  
1

## CAMPUS LIFE IN RITSUMEIKAN

特集  
2

## 学園祭レポート

父母教育後援会の活動報告  
アカデミックウォッチングレポート  
ゼミナール訪問  
クラブ&サークルWatching  
知への扉～教員インタビュー～

キャンパス探訪～びわこくさつキャンパス編～  
卒業生からの手紙  
あるあるR探検隊  
日本の古代を築いた人びと  
読者の声／Information



立命館大学父母教育後援会だより 2023年度 冬号

2023年12月発行 立命館大学父母教育後援会

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

TEL:075-813-8261 FAX:075-813-8262

立命館大学  
父母教育後援会だより

Parents Association of Student Education Assistance Newsletter

今号の1枚

私たち、  
今日も元気です。



「ご来場ありがとうございました」

4年ぶりに制限なしで開催された学園祭に、  
多数の保護者の皆様にもご来場いただきありがとうございます。  
当日の様子はWebサイトでも公開していますのでぜひご覧ください。

Contents

特集1

P2 CAMPUS LIFE IN RITSUMEIKAN

特集2

P7 学園祭レポート

- P9 父母教育後援会の活動報告
- P11 アカデミックウォッチングレポート
- P13 ゼミナール訪問
- P15 クラブ&サークルWatching

- P17 知への扉～教員インタビュー～
- P19 キャンパス探訪～びわこ・くさつキャンパス編～
- P21 卒業生からの手紙
- P23 あるあるR探検隊
- P25 日本の古代を築いた人びと
- P26 読者の声／Information



# CAMPUS LIFE IN RITSUMEIKAN

## 今、どんな1日を送ってる？

様々な行動制限を強いられたコロナ禍を乗り越え、私たちは日常を取り戻しつつあります。立命館大学のキャンパスで、現在はどのような学生生活が営まれているのでしょうか。今回の特集では、学生の1日を追いかける形で、キャンパスライフの様子をご紹介します。



# 1DAY IN RITSUMEIKAN 立命館大学の1日

新型コロナウイルスの出現は、学生たちの生活を一変させ、人と語り合える毎日がどれほど大切であったのかを実感させられました。今回の特集では、日常を取り戻した立命館大学の1日をご紹介します。

Morning

立命館大学の朝は、  
栄養満点の100円朝食から！



**100円朝食** 朝から栄養満点の朝食を食べて、元気な1日が始まります。

3キャンパスでは8:00~9:00までの間、父母教育後援会の支援による100円朝食を実施しています。100円朝食は立命館大学が全国の大学に先駆けて始めた画期的な取り組みで、学生の健やかな暮らしを支えるだけでなく、早朝の図書館の利用率が上がるなど、高い教育効果も発揮しています。

コロナ禍で設置されたパーテーションも一部撤去され、「黙食」ではなく友人と語り合いながら食事ができるようになりました。



規則正しい生活のリズムが作れます！



現在ではコロナ禍以前と同じように対面の授業が行なわれており、キャンパスは活気に満ちています。



Afternoon

- 12:20 ランチタイム
- 13:00 友だちとティーブレイク
- 14:30 ゼミに出席
- 16:10 ゼミ終了→課外活動へ
- 18:00 課外活動終了

キャンパスごとに、  
特色あるランチの楽しみ方が！



お昼時になると各キャンパスの食堂や広場などで学生たちが楽しく語り合いながらランチを楽しむ姿が戻ってきました。

**ゼミ研究室** ゼミや研究室の活動においても、対面ならではの熱量を感じます。

ゼミや研究室など少人数で行なっている授業では、熱心に議論をしながら研究をする姿が戻ってきました。フィールドワークなど学外での活動も再開しています。対面ならではの熱量が感じられ、キャンパスは大学本来のアカデミックな活気にあふれています。



研究室では日々、  
熱い議論が交わされています！



自主性を重んじるのが、  
立命館大学のスタイルです。



**課外活動** 多彩な分野で課外活動が盛ん。  
学生の成長の機会となっています。

コロナ禍における課外活動は各団体が自ら提示した感染症対策のもと、限定的に活動を続けてきましたが、現在では原則としコロナ禍前と変わりなく活動できるようになっています。



全力でプレーできる環境が戻ってきました！



コロナ禍においては、できる限り密や接触を避け、練習の時にはマスクを着用するなど、各団体が工夫をしながら活動を続けていました。

# 学生 VOICE

Case of  
下宿男子

友人が作りやすい。  
地方出身の学生が多いので、



私が入学した年はコロナ禍でオンライン授業だったので、どうなるかと心配でしたが、図書館の学生ライブラリースタッフをするなどして友人を作り、今では一人暮らしを満喫しながら楽しい学生生活を送っています。朝起きるのが苦手なのですが、100円朝食があるおかげで早起きをしてキャンパスに行くモチベーションになっています。

PROFILE  
藤岡 湊也さん  
法学部 4年生

広島出身の藤岡さんは、関西での暮らしを満喫中。成績優秀者として奨学生に選ばれたこともある。



友人と旅行で三重県の賢島へ。

Case of  
理系女子

食と滋養の魅力  
を満喫しています。



曾祖母が100歳を越えても食べることが大好きで、「おいしさ」とは何かを解き明かしたくて食マネジメント学部に入學しました。現在は味を絵文字などの形にする研究に取り組み、研究手法を学ぶため、先行研究の英語論文を発表するなど、精力的に研究活動を行っています。また、課外活動では滋賀県の魅力を発掘して、お土産開発に挑戦するなど、地域に根ざした活動にも取り組んでいます。

PROFILE  
川原 由理奈さん  
食マネジメント学部 4年生

ご実家は転勤が多く、いろいろな街を経験した川原さん。卒業後はゼネコンで魅力あるまちづくりの仕事に携わる予定。



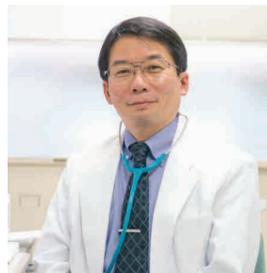
開発したお土産を商品化して販売。

こんな時  
どうする？

## もしキャンパスで体調が悪くなったら？

保健センターがあるから安心です。

3キャンパスには保健センターが設置されており、医師や看護師たちが学生たちの病気の診察・治療に対応しています。また、保険医療費の自己負担額を父母教育後援会が補助しているので、学生のみなさんはより安心して受診することができます。また、それぞれの保健センターには発熱外来を設置しており、発熱、風邪、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の疑いのある学生も受診することができます。発熱外来では他の受診者と接触しないよう入口を別に設けるなど、立ち入る区域を分けています。



保健センター  
所長 伊東 宏

### 総医療費



父母教育後援会が補助

Case of  
アメフト男子

体格に恵まれていなくても、  
自分のできる最大限の努力を。



一般入部でアメリカンフットボール部に入りました。私は身体が大きいので頭を使ったプレーでチームに貢献できるように試行錯誤をしながら活動しています。国際関係学部は勉強面で忙しいので課外活動をしている学生は少ないのですが、私はオンラインでチームのミーティングに参加するなど、コロナ禍で学んだノウハウを活かして、両立できるようにがんばっています。

PROFILE  
岩津 陽大さん  
国際関係学部 3年生

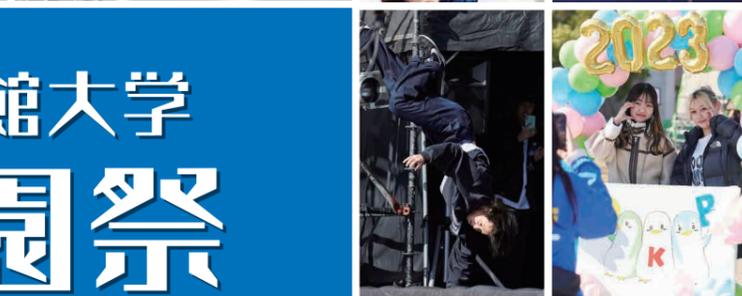
学業と両立しながらアメリカンフットボールに打ち込む大阪出身の岩津さん。めざすはもちろん日本一の奪還だ！



「PANTHERS」は4年ぶりに関西リーグ優勝！



ステージイベント



公式キャラクター



体験コーナー



自治活動



# 立命館大学 学園祭

## Report 2023

衣笠祭典 <b>11.19</b> KYOTO	OIC祭典 <b>12.3</b> OSAKA	BKC祭典 <b>12.10</b> SHIGA
-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------

11月19日(日)の衣笠祭典を皮切りに、3キャンパスで学園祭が行なわれました。コロナ禍の各種制限がなくなり、これまで通りの学園祭が実施されたのは4年ぶりのことです。ここでは当日の様子をご紹介します。

# 2023年度テーマ Unlimited!

立命館大学3キャンパスで2023年度の学園祭が実施されました。

例えば、今の4回生が入学した2020年度の学園祭は中止、2021年度、2022年度は3キャンパスで開催したものの、感染拡大防止のために事前登録制で入場者数を制限し、学生たちはステージ上でパフォーマンスする時もマスクのまま、観客は声援を送ることもできないなど、様々な制限がありました。

そんな時期を乗り越え、ついに訪れた2023年度の学園祭は、感染症対策を理由とした各種規制をすべて撤廃し、4年ぶりに「制限なき」学園祭が帰ってきました。

2023年度学園祭のテーマ「Unlimited!」は、本来の賑わいを取り戻した学生たちの気持ちを見事に表しています。

この日のためにずっと準備をしてきた学園祭実行委員をはじめ、

学生が自分たちの手で作り上げた学園祭は、

これまで以上に大盛況のうちに幕を閉じました。

保護者の皆様にも多数ご来場いただきまことにありがとうございます。

また来年度以降も大いに盛り上げられるように支援してまいりますので、

今後ともお力添えのほどよろしくお願いいたします。

立命館大学父母教育後援会

入場制限なし!



歓声OK!



ノーマスクOK!



Webで  
動画をチェック!



## 学園祭実行委員会

### 史上最高の学園祭を 創りたい!

私たちはついにコロナ禍を乗り越え、制限のない学園祭を実施できました。私たちの世代はコロナ禍以前を知りません。だったら、まったく新しいものを作るくらいの気持ちで、史上最高の学園祭を作ろうと学生が一丸となって準備に取り組みました。学生はもちろん、保護者の皆様や近隣住民の皆様にも多数ご来場いただき、心より感謝申し上げます。



実行委員長  
戸川 湧太さん  
文学部 4回生



ゴミの分別、廃棄なども学生たち主導で行なっている。



来訪いただいたご父母等の皆様には父母教育後援会から500円の模擬店チケットをプレゼント。

# 父母教育後援会 活動報告

父母教育後援会では、様々な学生支援を行なっています。  
あまり利用したことがないという学生もいるので、  
最新情報をチェックしてお子様に教えてあげてください。

## 生理用品支援

とても助かっています！

急な生理で困ることがないように、  
生理用品の無償提供ディスペンサーを設置。

予期せぬタイミングで生理がきてしまったために生理用品を用意していなくて、授業前に心配しながら売店に駆け込んだり、知り合いに声をかけてナプキンを分けてもらったり、という経験をしたことのある学生は少なくありません。そこで立命館大学では、父母教育後援会の支援のもと、衣笠キャンパス、びわこ・くさつキャンパス、大阪いばらきキャンパスの女子トイレ・多目的トイレに無償提供ディスペンサーを設置しています。2022年度の試験導入を経て、2023年度より本格導入され、多くの学生から喜びの声が届いています。SDGsの「誰一人取り残さない」というマインドのもと、学生に安心して快適な学びの環境を提供しています。

## ■生理用品配置MAP



詳しくはこちらを  
ご覧ください。



## 喜びの声が届いています

急に生理がきて本当に困っていたので助かりました。

忘れてしまうことが時々あるので心理的にも安心です。

お手洗いにあったので、人目を気にせずに使えてうれしかったです。

忘れてしまった時、父母会からのプレゼントをいただくことができ、とてもホッとしました。

生理に対する理解を感じることができ、生理でなくてもトイレに行くのが楽しみになるほどうれしいです。



このようなステッカーでご意見・ご感想を募集しています。

## 古本募金

リニューアルしました！



1家庭年間20冊ほどのご寄付で  
100円朝食の年間予算額に！

新しくなった古本募金では、書籍(CD・DVDなどを含む)をご寄付いただくことで学生を支援することができます。読み終えられた書籍(CD・DVDなどを含む)をお送りいただくと、その買取金額が父母教育後援会に全額寄付され、100円朝食などの学生支援に活用させていただきます。約33,000人の学生の保護者の皆様が、年に1回20冊ご寄付いただければ、100円朝食の年間予算1,320万円に相当するご支援\*になります。ぜひご協力のほどよろしくお願いいたします。

\*1冊20円で換算。

これまでにご寄付いただいた425万7,388円は、トルコ・シリア大地震の被災地の子どもたちへの支援金として寄付いたしました。

## ■古本募金チラシ



## 100円朝食

BKCで新展開！

おいしいメニューを楽しみながら、  
ゆっくりしたい人におすすめ。

2022年BKCに誕生したナデシコ食堂(運営:株式会社nadeshico)は、おしゃれなカフェスタイルの店舗で、バラエティー豊かなメニューが食べられる人気の食堂です。この度、父母教育後援会の支援による100円朝食に協力していただくことになり、トーストセット、カレーセット、和定食セット(+100円)を提供しています。追加メニューでスターバックスのコーヒー(100円)、コロッケ(50円)、ミニサラダ(100円)なども提供しており、優雅な朝食を楽しみたいという学生で賑わっています。



光が射し込むカフェスタイルの落ち着いた店内。



トーストセット



カレーセット



和定食  
(+100円)



コーヒー  
(100円)

# EVENT REPORT

4年ぶりに開催!

立命館大学の知に触れる1DAYツアー

第29回

# アカデミックウォッチング



各スポットでどのような歴史のひと幕があったのかを専門家が解説しながら巡ります。

## 歴史や文化に触れながら楽しむ、充実したツアーになりました。

11月19日(日)に4年ぶりとなるアカデミックウォッチングが開催されました。アカデミックウォッチングは京都、滋賀を舞台に、立命館大学の知に触れる1DAYツアーで、例年、多くの保護者の皆様にご参加いただいております。単なる旅行ではなく、各コースごとに専門家が歴史や文化的側面を解説しながら、関係する名所をご案内しています。また、ランチにもこだわっており、歴史ある銘店や舞妓さんと楽しむお座敷体験など、様々な趣向でおもてなしをしています。来年以降も開催していく予定ですので、興味のある方はぜひご参加ください。

## 第29回 アカデミックウォッチング コース紹介

開催日  
2023年  
11月19日(日)

### コース1 文学部 藤原 享和 教授

#### 近代の天皇と京都

歌謡を中心とする上代文学を専門とする藤原先生の案内のもと、京都御所や、伏見、滋賀にある天皇・皇室ゆかりの地を巡りました。

### コース2 文学部 辻 浩和 教授

#### 平安貴族の遊興地をめぐる～京近郊の寺社と院御所～

中世日本の芸能や身分論に詳しい辻先生の案内のもと、京都近郊の遊興地を訪ね、中世文化を育んだ場について思いを巡らせました。

## コース4 鎌谷先生コースの場合



朱雀キャンパスからチャーターバスに乗って、京都から滋賀をめぐるツアーへ出発!



近江国と山城国の間、逢坂山の関所跡近くの歴史ある鰻店で「うな重」のランチ。



大津市内の過去の町並み模型のほか、大津絵等を見て歴史・文化に触れました。



南湖を周遊する外輪船のミシガンに乗船。本日訪れたスポットを湖上から確認しました。

9:40 出発

### 車石(関蟬丸神社付近)



江戸時代、大津から京都にかけて敷設された「牛車用の石畳」の跡を見学。

### 昼食(逢坂山 かねよ)

### 大津百町の町並み見学



湖国三大祭のひとつ「大津祭」の曳山の原寸大模型が展示されています。迫力満点!

### 大津祭曳山展示館

### 大津市歴史博物館



高さ8.4m。対岸の矢橋からの渡し船の安全な航行のために使われた常夜燈を見学。

### 石場津の常夜燈

### 琵琶湖クルーズ

17:00 京都駅解散

豊かな歴史と文化を持つ琵琶湖の魅力を再発見しましょう!



### コース3 文学部 水口 幹記 教授

#### 推しは成尋!～成尋阿闍梨ゆかりの地をめぐる旅～

日本古代における文化の受容と選択について研究する水口先生のもと、老齢で渡宋を果たした成尋という僧のゆかりの地を巡りました。

### コース4 食マネジメント学部 鎌谷 かおる 教授

#### 琵琶湖の歴史、魅力発見の旅!

滋賀の食の歴史と文化に詳しい鎌谷先生のもと、近江国の陸と湖の道に触れながら、琵琶湖の魅力を再発見する旅をしました。

### コース5 京都ジャーナリズム歴史文化研究所代表/歴史作家 丘 眞奈美氏

#### 平安京をつくった古代ハイテク集団・秦氏と洛西の聖地

歴史作家である丘 眞奈美氏のもと、嵐山など洛西のパワースポットを巡りながら、平安京を造った秦氏の謎に迫りました。

### コース6 父母教育後援会事務局

#### 京の花街文化に触れる極上の日～お座敷舞妓体験と平安神宮特別拝観～

旅行社が提供する京都・花街のおもてなしを満喫できるツアー。平安神宮を楽しんでから、お座敷舞妓体験し、その後建仁寺などを巡りました。



**塩澤 成弘**  
スポーツ健康科学部 教授

大阪府出身。本学大学院理工学研究科博士課程後期課程修了。博士(工学)。立命館大学総合理工学研究機構研究員、藍野大学特任講師、立命館大学経営学部准教授などを経て現職。生体計測を中心とした生体医学が専門。



テーマ 「生体計測方法の開発と応用」

**塩澤 成弘**ゼミ  
バイオメカニクス研究室

●びわこ・くさつキャンパス スポーツ健康科学部

日常生活や医療現場、スポーツ現場の様々な場面で活用できる人間の心身状態の計測方法とそれらを活用した生体機能解明への応用、医療・福祉応用、スポーツ応用をテーマにしている。研究室では基礎研究だけではなく、研究成果を実際に社会に還元することも重視している。

ゼミ生VOICE

**井藤 貴大さん**

部活動の先輩が所属していて、様々なことに挑戦できると聞いていたのでこのゼミを選びました。光照射による生体概日リズムのコントロールについて研究していて、例えば、スポーツ選手が海外に行った時に時差ボケになってパフォーマンスが低下しないよう、睡眠の質を向上させる方法などについて研究しています。

**上野 駿介さん**

1回生の基礎演習で塩澤先生に教わった時から、将来はこのゼミで学びたいと考えていました。サッカーにおける有効なサイド攻撃を考える研究をしています。塩澤先生より私の方がサッカー経験は長いのですが、自分にはない客観的な視点から新しい見方、考え方を示してくださるので、サッカーにおいても教わる事が多いです。

**木村 龍馬さん**

1回生の基礎演習で塩澤先生のスマートウェア技術に関する研究について興味を持ったのでこのゼミを選びました。「歩きスマホ」に関する研究を行っていて、スマートフォンを操作することで生じる認知的負荷と周辺視野の制限が、それぞれ歩行パフォーマンスにどのような影響を与えるのかといったことを調査しています。

**酒井 裕和さん**

スマートウェアなどを使って身体の運動や状態を計測・評価する生体計測と、それをスポーツに応用する研究に興味を持ったのでこのゼミを選びました。アスリートの疲労について研究することで、それを競技や指導に活かす方法を模索しています。論文の読み方、書き方などをはじめ、研究の進め方を学ぶことができました。

**榎原 七夏海さん**

「モノづくり」に挑戦したい一心でこのゼミを選びました。会話ができるペット型ロボットの開発に挑戦しています。会話することで癒やしを与えてくれて、毎日一緒にいたくなるようなロボットを開発したいと考えています。塩澤先生は学生のチャレンジを否定せずに応援してくださるので、とてもいい経験ができています。

**山下 光流さん**

生体計測というテーマに関心があったのと、塩澤先生のお人柄に惹かれてこのゼミを選びました。筋電図計測と電気刺激によるシンスプリント(スネが炎症を起こすスポーツ障害)を評価する研究を行なっています。研究を通じて、課題を設定し、解決へと導くために筋道を立てて考える力を磨くことができました。



**横田 明紀**  
経営学部 教授

本学経営学部卒業後、野村システムサービス株式会社に就職。東北大学大学院経済学研究科で博士(経営学)を取得。山形県立米沢女子短期大学社会情報学科講師を経て、2007年4月に経営学部に着任。専門は経営情報論。



テーマ 「情報システムまたは情報と企業および社会」

**横田 明紀**ゼミ

●大阪いばらきキャンパス 経営学部

「デジタルツイン」をキーワードに、外部企業の株式会社空間情報のご協力のもと、3Dレーザースキャナによる建物の計測で得られた3Dデータを使って、社会問題の解決につなげる方法を模索している。学生グループが主体的に考え、自ら新しいアイデアを出し、試行錯誤していく過程を大切にしている。

ゼミ生VOICE

**安立 帆香さん**

研究を通じて世の中の変化や進歩に敏感になり、肝となるものは何なのかを考える習慣が身につきました。

**LEE YOONJIANさん**

IT技術をツールとして、経営学的視点から考える研究に魅力を感じ、大学院に進学してさらに深く学ぶ予定です。

**井上 知哉さん**

大学構内の3Dデータを使って、学生が学びやすく快適な新しい空間デザインを提案する研究をしています。

**浦川 尚也さん**

私たちの身の回りにある情報技術を、ビジネスや社会問題の解決に活用する方法を模索しています。

**尾鷲 さくらさん**

研究を通じて、誰にでもできそうなことであっても、最初に思いつき、実行することが大切なのだと学びました。

**門田 優葵さん**

企業のご協力のもと、キャンパスの3Dデータを活用して、防災シミュレーションゲームを製作しました。

**木本 佳佑さん**

これまで自分があまり触れてこなかったIT分野について学び、ビジネスに応用する方法を模索しています。

**小池 南帆さん**

自分でビジネスを創造する経験がたくてこのゼミを選びました。実習を通じてその難しさを実感しています。

**阪田 大樹さん**

3Dデータを扱うメリットとデメリット、ヒト・モノ・カネを動かすことの難しさを知ることができました。

**佐々木 涼介さん**

既存の技術を活用して新しいビジネスを考案するのは難しいのですが、大きな可能性を秘めていると感じました。

**澤 正弥さん**

発展著しい情報技術が、経営にどのように関わってくるのかを学びたくてこのゼミを選びました。

**田所 健生さん**

経営学部生の視点からIT技術の活用方法を考えることで、将来の仕事に活かせると思い、このゼミを選びました。

**田中 健太郎さん**

「デジタルツイン」をキーワードに、3D化したモデルをどのように活用するのかについて試行錯誤しています。

**服部 峻さん**

現実から収集したデータをコンピュータ上で再現する「デジタルツイン」に興味があったのでこのゼミを選びました。

**原 玄亮さん**

グループワークを通じて、仲間と連携することの大切さと難しさを実践的に学び、成長することができました。

**原田 裕志さん**

キャンパスの3Dデータを活用して、新しいアイデアを模索しています。創造力が磨かれるところが魅力です。

**前川 和輝さん**

初めてCGやメタバースなどに触れ、試行錯誤しながらオープンキャンパスなどへの活用方法を考えています。

**見片 賢さん**

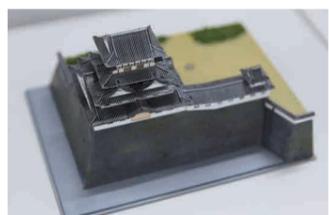
3D制作ツールを活用して、大阪いばらきキャンパスの構内をゲームの舞台に活用する方法を模索しています。



お城の魅力を知ってください!



## 城郭研究部



城郭とそれに関わる地理や歴史などについて研究するサークル。フィールドワークで実際に城郭を訪問する機会も豊富。学園祭での展示や機関誌の発行なども行なっている。

文字通り城郭について研究するサークルなのですが、学術的に深く研究する人から、観光地としてお城が好きな人まで、幅広い層が集まって楽しく活動しています。

普段の例会では研究成果を発表し合っていて、月に1度はフィールドワークで実際のお城を見学に行っています。一般にお城と言えば天守のイメージですが、石垣だけの城址や、土塁跡だけの遺構であっても、見どころがたくさんあります。縄張り図を見ながら散策し、歴史の面影に思いを馳せるところにロマンがあると感じています。

代表 土肥 晋之介さん  
文学部 3年生



お城の不思議に様々な角度からアプローチ

学園祭でより多くの人にお城の魅力を伝えたい!

趣味の合う仲間と出会うのが一番の魅力!



学園祭の展示には多くの保護者の皆様も訪れた。



Webでスペシャル動画を配信中!

福島 大樹さん  
文学部 3年生

中野 光騎さん  
文学部 3年生

めざすはもちろんナンバーワン!



## フェンシング部



2人の選手が向かい合い、片手に持った剣で互いの有効面を突くことで勝敗がつくフェンシング。フルーレ、エペ、サーブルの3種目があり、各種目に取り組む男女の学生が合同で活動している。

使い込まれた道具は努力の証



フェンシング部は男女合同でフルーレ、エペ、サーブルの3種の競技に取り組んでいます。目標は関西で1位になり、強豪しめく関東勢を倒すことです。また、競技レベルに関わらず、「ボトムアップ」をキーワードに一人ひとりの個性を伸ばすことも大切にしています。一番の魅力は学年や強さに関係なく、お互いに意見を出し合えるところです。個人で戦う競技ですが、チームで成長できる環境が整っています。保護者の皆様も、フェンシングの迫力のある試合をぜひ観に来てください。



主将 高田 恭成さん  
国際関係学部 3年生

常に上位にいる選手になりたい!

渡邊 紗都さん  
産業社会学部 3年生

先輩やコーチが一人ひとりに寄り添ってくれます!

伊達 朱美さん  
国際関係学部 4年生



先輩も後輩も関係なく意見を出し合えるのが魅力。



Webでスペシャル動画を配信中!



# 三田村 仰准教授

専門——行動分析学、臨床心理学

立命館大学には多様な分野の  
専門家である教員が揃っています。  
「知への扉」では最先端の研究に  
取り組む教員をお招きして、  
その分野の魅力や可能性について語ってまいります。  
今回は行動分析学、臨床心理学を専門とする  
総合心理学部の三田村先生にご登場いただきます。



**Profile** 関西学院大学大学院文学研究科心理学専攻博士後期課程修了。博士(心理学)。CBTセンター非常勤カウンセラー、関西福祉科学大学社会学部福祉学部臨床心理学科講師を経て本学総合心理学部へ。

## 自分も相手も大切に作るアサーションで より良いコミュニケーションのあり方を探る。

Q 三田村先生のご専門分野について教えてください。

自分も相手も尊重したコミュニケーションをめざして。

臨床心理学や行動分析学をベースに「アサーション」の研究に取り組んでいます。アサーションは、自分のことも相手のことも大切に作る自己表現のことで。例えば「ちょっと嫌だな」と感じるお願いをされた時に「嫌です」ときっぱり断ると相手を傷つけてしまい、関係性が悪くなる可能性もありま

す。かといって、嫌だという気持ちを伝えずに我慢して引き受けてしまうとストレスになるでしょう。一方的に主張するのでも、受け身になるのでもなく、話を聞きながら自分の意見を率直に伝え、お互いを尊重する。こうした中間的なコミュニケーションを探るのがアサーションです。



Q 研究の魅力はどんなところにありますか？

日々のコミュニケーションで、人生をより良いものに。

私の研究室では昨年、カップルセラピーの研究に取り組み、全国から募った30代～50代の20組から協力を得ました。セラピーではアサーションの手法を活かし、お互いに「気になっていること(問題点)」や「自分の強み」を伝え合ってもらいます。カウンセラーは解決方法を提示するのではなく、それぞれが抱えている「切なさ」「孤独感」などの「思い」を表現できるようにサポートします。

これにより、互いを認め合うことや「夫婦はこうあるべき」といった凝り固まった考え方が変化して、二人の関係性が向上するなどの効果が見られました。

この手法の良いところは、セラピー後も互いを理解し合う方法として、家庭で継続して取り組めるところです。セラピーを受けた経験が、その方々のより良い人生につながる。これが研究の大きな魅力です。



「はじめてまなぶ行動療法」は先生のご著書。行動療法の原理や哲学などをわかりやすく解説している。

Q 先生のゼミではどんな取り組みをされていますか？

幅広い分野に目を向けて本質を捉える力を磨く。

3・4回生のゼミを担当し、卒業論文作成に向けた指導を行なっています。SNSのコミュニケーション、性的マイノリティ、学生カップルの関係性など、学生は各自の興味のあるテーマを自由に選んで研究に取り組んでいます。心理学の学説や理論はWebで検索すればいくらでも見つかりますが、ゼミではその先にある「ゼロからものごとを組み立て、実行する力」を磨きます。そ

のために、質問紙などでの統計調査や実験などを用いた量的研究に取り組むことを推奨しています。人は「そうであってほしい」と思う情報に目が向きがちです。広い視点でデータを収集・分析し、研究手法やロジックをとことん追究する実践経験が、世の中にあふれる情報のバイアスや自分自身が持っているバイアスに気づききっかけにもなると考えています。

Q 保護者の皆様にもメッセージをお願いします。

心の成長は目には見えないことが多い。

大学生は休みが多くて時間に余裕があると思われるかもしれませんが、総合心理学部の学生たちは、1回生から英語でのレポート作成・プレゼンテーション、調査の実践・統計のまとめ、文献研究など多くの課題をこなしてがんばっています。グループワークの機会も多く、様々な人との関係をどのように築いていくか、心理学の知識を活かしながら実践的に学んでいます。

心理学は人生においてコストパフォーマンスがとても高い学問です。コミュニケーションは生活に必須なものでありながら、研究テーマになるほど奥が深いものです。それを探究する力は、就職活動はもちろん、これからの人生に必ず役立つ力になります。保護者の皆様には、切磋琢磨しながら心を磨き成長していくお子様の姿を温かく見守っていただければと思います。

### 先生の横顔



三田村先生の研究室には、たくさんの観葉植物が並んでいます。多くはコロナ禍に100円ショップで購入したものだとか。三田村先生のもとでは植物もぐんぐん成長しています。

CAMPUS WALK

# キャンパス探訪

Special  
BKC編

日本で唯一、淡水湖に浮かぶ有人島  
**琵琶湖・沖島**



琵琶湖の湖東にある沖島は、日本で唯一、人が暮らす湖上の島です。琵琶湖の原風景が残るこの島では、どんな暮らしが営まれているのでしょうか。今回は学生レポーターの福島さん、松田さんに散策してもらいました。

## 古き良き日本の面影を残す、琵琶湖に浮かぶ有人の離島へ。

琵琶湖の沖合約1.5kmにある沖島は、日本で唯一の淡水湖内にある有人島です。周囲約6.8km、面積約1.51km<sup>2</sup>の琵琶湖最大の島で、南西部に集落が形成され、日本の原風景を感じる街並みに約240人\*の島民の皆様が主に漁業を営みながら静かに暮らしておられます。島内には自動車や信号機はなく、移動は徒歩か自転車となっています。また、沖島のほとんどが山林となっていて、四季折々の豊かな自然を感じることができるので、観光で訪れる人も少なくありません。

琵琶湖には多様な魚が生息しており、琵琶湖名物「鮒ずし」に使われるニゴロブナや、サケ科の高級魚として人気のビワマスなどの固有種は湖国の名産品として知られています。しかし、外来魚の食害、漁場や水質の悪化などにより漁獲量は年々減少しており、漁師の高齢化や後継者不足も相まって、持続可能な島での暮らしづくりに向けての大きな課題の1つとなっています。



どこか懐かしさを感じる風景の中で、島民の皆様が自然豊かな暮らしを営んでいます。(写真:沖島町離島振興推進協議会提供)

### ◎沖島

人口	約240人*
面積	約1.51km <sup>2</sup> (琵琶湖最大の島)
周囲	約6.8km
標高	約220m
位置	近江八幡市の北端部、琵琶湖東岸より約1.5kmの沖合。
地勢	尾山と頭山の2つの山を中心に島のほとんどが山林で、斜面は湖岸近くまで迫っているため平地は少ない。
産業	西南部の小さな平地に密集して主に漁業を営んでいる。主要な漁獲物はスジエビ、ゴリ、アユ、フナ、ワカサギ、モロコなど。

\*令和5年住民基本台帳に基づく人口

#### NAVIGATOR

理工学部 4回生  
学生ライブラリースタッフ  
**福島 実さん**

物理学を学ぶ福島さんは埼玉出身。気象予測などに応用する理論を学ぶため、卒業後は大学院に進学する予定。

#### NAVIGATOR

食マネジメント学部 2回生  
学生ライブラリースタッフ  
**松田 梨沙さん**

食と文化について学びたくて東京から立命館大学へ。休みの日は神社仏閣を巡るなど、関西での暮らしを満喫している。

## START!



🕒10:15

📍堀切港

沖島までは近江八幡の堀切港から定期的に船が出ています。堀切港から沖島漁港までの所要時間は約10分ほどです。

鮒ずしなどの特産品をゲット!



🕒10:25

📍沖島漁業会館

沖島漁港のすぐ目の前には沖島漁業会館があり、鮒ずしなどの沖島土産を購入することができます。事前予約でお弁当も購入可能。



🕒11:00

📍おきしま展望台

10分ほど歩いて琵琶湖を一望できるおきしま展望台へ。旧沖島小学校の跡地を観光スポットに整備したそうです。



🕒12:00

📍汀の精 (みずのせい)

予約制で湖魚や島でとれた野菜の料理を食べることができるカフェ。この日のランチのメインはビワマスの煮付。

## GOAL!



🕒11:30

📍沖島小学校

日本で唯一の湖に浮かぶ島にある小学校。全校児童は15人で、島外からも通学できる小規模特認校に指定されています。

Webで散策動画をチェック!



🕒13:30  
📍巖島神社 (弁財天)

沖島の東にある奥津嶋神社の境内社。雨乞いの神として信仰されてきた社で、島民からは「弁天さん」の通称で親しまれています。

熱海のホテルを

リノベーションして、

新しい旅のスタイルを提案。



卒業生  
からの手紙

21通目

Letters from graduates 21

## 学生時代の仲間とホテルの経営に挑戦。

HOTEL 2YL ATAMI  
合同会社松尾観光研究所 代表

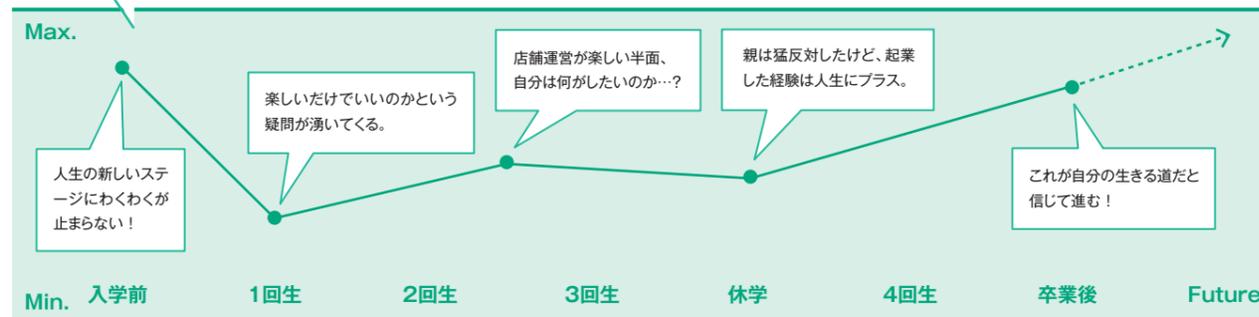
長瀬 勝彦さん

2022年3月文学部卒業  
京都府出身

### Profile

高校時代の留学先で、「いい大学に入って、いい会社に入る」という日本では当たり前の人生観に疑問を抱いたという長瀬さん。以来、自分は何がしたいのかを見つめ続け、「何をやるかよりも、誰とやるか」という友人の言葉に感銘を受けて現在に至る。ホテル経営のスタートアップがひと段落し、本格的に事業の発展をめざす。

### 紆余曲折グラフ



### 夢の解像度を高めるために、 様々なことに挑戦した学生時代。

高校時代にアメリカンフットボール部の活動や1年間のニュージーランド留学を経験した私は、立命館大学に入学してから新しく打ち込めるものを探して様々なことに挑戦しました。観光に興味があったので、授業では観光系を中心に、国際関係、メディア、文学、宗教など幅広いジャンルの教養を学びました。また、観光地での人力車のアルバイトをはじめ、いろいろな仕事を体験してみても自分に合うものを探っていました。中でも印象深いのは学生と企業をつなぐ場である「知るカフェ」で店長を務めたことです。全国の有名大学付近に店舗があり、独自の指標で店舗ごとに数値目標があるので、競い合いながらマネジメントを実践的に学ぶことができました。私は将来、起業するつもりだったので

が、就職活動から逃げるのは格好が悪いと思い、2回生からインターンシップなどに参加し、就職活動についても経験を積むことができました。

また、起業したい人間が、起業の経験もなく社会に出るのはリスクが大きいと判断し、3回生の時に1年間、休学することを決意。親には猛反対されましたが、私としては復学後の就職活動の道筋もはっきりと見えていたので半ば強引に押し切りました。趣味でサップという水上スポーツをしていたので、そのツアーを提供する事業に挑戦し、お金を稼ぐとはどういうことかを実践的に学びました。私としては将来のビジョンの解像度が上がったので、素晴らしい経験だったと感じています。

### 「当たり前」の人生なんてない。 心が動いた方に進んでいくために。

復学後の就職活動では、総合人材サービス企業か、不動産企業のいずれかを選ぶことになりました。「いつか一緒にホテル事業をやろう」と学生時代の友人と話していたので、物件選びのノウハウを学ぶつもりで不動産企業に就職して東京に移住しました。数年はバリバリ働いて開業資金を貯めるつもりだったのですが、現在、運営している熱海のホテルの前身となる「熱海紅楼」という物件と出会い、「今しかない!」と思って旅館の運営を受け継ぎました。DIYで居心地のいい空間を作り上げ、テレビなど多くのメディアにも取り上げていただいたおかげで、今ではこの空間に泊まることを目的に熱海まで旅行してくださるお客様もいらっしやいます。

来年からいよいよ学生時代に夢を語り合った仲間が本格的に事業に合流し、一緒に発展させていきたいと考えています。ホテル名の「2YL」は「YOU LIVE YOUR LIFE」から来ていて、「みんな自分の人生を」といった意味が込められています。きっと「正しい人生」なんてものはなくて、誰も悩みながら自分の道を、自分の足で歩いていくしかありません。願わくば、その道を楽しんで歩んでいきたいという私たちの想いが伝わればうれしく思います。熱海にお越しの際にはぜひ一度お立ち寄りください。



「海辺にある友だちの家」というテーマでリノベーションして、今ではSNS映えるホテルとして多くのお客様が訪れている。

長瀬さんからの  
メッセージはこちら▶



あるある



探検隊

●第17回MISSION●

# OICの賑わいの理由は？

大阪いばらきキャンパスの「空のプラザ」の周辺が賑わっているらしい。現場に急行して真相を確かめよ！

PROFILE



一木 彩乃 隊員  
食マネジメント学部 3回生  
6代目隊員としてがんばってくれた一木さんも今回で卒業！最後の探検も元氣いっぱいがんばります！



# これがOICの新ランチスポットだ！



## 人気ラーメン店が手がける新感覚カフェブランド。

こちらの「みなめんCafe」は、人気ラーメン店「人類みな麺類」がネクストブランドとして起ち上げたラーメンとカフェメニューが楽しめるお店で、2023年1月にオープンしました。1番人気のウォーターヌードルはマグカップで食べるおしゃれな新感覚ラーメンで、他にもパスタやドリンク、スイーツなどのカフェメニューも豊富です。大阪いばらきキャンパス内にありますが学外の人も利用可能で、特にお昼時には多くのお客様で賑わっています。



## 今回の発見

OICならではの常識にとられない新展開がすごい！

## プレゼントクイズ

Q. 2024年4月に映像学部と情報理工学部の2学部が加わり、新展開をはかる大阪いばらきキャンパス(OIC)。新しいキャンパス創造のキャッチフレーズは何でしょう。〇〇〇を教えてください。

ANSWER

〇〇〇 FIELD OIC 2024

アルファベット大文字で教えてください。

ヒント ラグビー？



↑  
ロゴ入りフェイスタオルをプレゼント！

応募はWebから！



## お知らせ

# 一木隊員が卒業！7代目は高田隊員へ！



ありがとうございました！

立命館大学のヒミツをいろいろと探検できて楽しかったです！

Webで一木隊員からのメッセージを配信中！



よろしくネ！

ハイッ！

一木さんが隊員卒業のため、次号からは高田 結梨さんが隊員を務めます！



ガンバリマス！

新隊員・高田 結梨さん

# 日本の古代を築いた人びと

歴史の記録はどうしても中央の情勢が主体となりがちですが、それぞれの地域で独自の展開があり、また中央との密接な関係を窺わせるものもありました。今年度は、日本古代史上の有名な人物の足跡を辿り、畿内に所在した朝廷と各地域との関係を追ってみたいと思います。



孝謙(称徳)天皇が建立を発願した西大寺。

## 孝謙(称徳)天皇

養老2年(718)、のちに聖武天皇となる首親王とその妃である藤原光明子との間に、女兒・阿倍内親王が誕生する。首親王即位の際、光明子は待望の男児を出産し、生後二ヶ月で皇太子と定められるが、満一歳を俟たずして早世する。この後、長屋王の変が勃発し、皇后となった光明子とその四人の兄の藤原氏が聖武天皇の王権を支える体制が成立するが、飢饉や疫病等で社会は荒廃し、混乱した状況を招いた。

天平9年(737)に天然痘の災禍が平城京を襲い、その翌年に20歳の阿倍内親王が皇太子の地位に就く。女性の立太子というのは空前の出来事であった。同15年には、恭仁宮の内裏で、皇太子自ら五節舞を演じ、臨席した元正太上天皇から、これを言祝ぐ詔を受けた。しかし、同17年に聖武天皇が重篤な病に陥った際に、「皇嗣未だ定まらず」と発言する人物がいたことからすれば、女性皇太子の存在を容認しない向きもあり、その地位は安定したものではなかったと受け取られる。

天平21年(749)、聖武天皇は男性天皇として初の生前退位を敢行、出家し、皇太子が即位するが(孝謙天皇)、実質的に天皇権力はその母・光明皇太後の掌握するところとなり、彼女の信任を得た藤原仲麻呂が台頭し、やがて覇権を確立する。聖武太上天皇の崩御、橘奈良麻呂の乱を経て、天平宝字2年(758)に孝謙天皇は、この仲麻呂の擁立した淳仁天皇に譲位する。同4年の光明皇太後の崩御後、近江・保良宮行幸時に病となった孝謙太上天皇が、看病に当たった

僧道鏡を寵遇し出家に至ると、淳仁天皇・藤原仲麻呂との間に亀裂が生じ、平城京への帰還のち、武力衝突に発展する。

この動乱で皇位を逐われた淳仁天皇に代わり、孝謙太上天皇が再び即位する(称徳天皇)。還俗せず尼身分のまま重祚した天皇は、西大寺造営など仏教興隆事業を推進すると共に、道鏡を大臣禪師から太政大臣禪師、さらに法皇へと地位を向上させ、弟・弓削浄人らその一族を重用し、神護景雲3年(769)には、道鏡の皇位継承まで企図するに至った。

教科書や概説書等には、道鏡が女帝に取り入って分不相応な待遇を受けたと、当時より噂された内容を反映して論じているものが多いが、称徳天皇は史上唯一人の「出家天皇」であり、仏教思想を基盤とする国家統治を目指したことからすれば、道鏡の処遇を世俗的な男女関係で説明することには疑念が抱かれる。近親に後継のいない称徳天皇が、出家天皇の継承に拘ったとすれば、道鏡の皇嗣に関する一件も、また違った評価が可能となるように思うのである。

太上天皇や皇太后、皇后、皇太子といった、かつて天皇権力を分掌した存在がなかった称徳天皇の治世は、天皇に専制的な権限が集中した時期でもあった。その意向に沿って政策が打ち出され、一般行政については、藤原永手や吉備真備といった、経験を積んだ太政官の官人により担われていた。この点に鑑みれば、「道鏡政権」や「仏教政治」という表現で称徳朝を評することには、違和感を禁じ得ない。

称徳天皇崩御のち、永らく彼女に仕えた股肱の臣・吉備真備が推挙した皇嗣の候補は、文室浄三・大市という、いずれも出家の経歴を有する、もと皇族の兄弟であった。



文学部  
本郷 真紹 特命教授  
専門分野:日本古代史

主たる研究課題は、7~9世紀の日本古代律令国家の宗教政策、地域における宗教交渉過程(仏教と神祇信仰の関係)、古代宗教制度の史的意義、古代王権の宗教的性格 ほか。

Webで連載企画を  
毎月更新中!



### 読者の声

皆様のお声が誌面を作っています。

学生の日常が見て取れるようで、毎号楽しく読んでいます。ありがとうございます。

古本募金や100円朝食などの学生支援のアイデアが素晴らしいと思います。

大学や学生生活の様子がわかるので、離れて暮らす保護者にとってはありがたく思います。

生理用品支援のおかげで子どもが困った時に助かったそうです。ありがとうございます。

落ち着いた雰囲気の衣笠キャンパスが好きなので、泰山タイトルの記事が面白かったです。

1日キャンパスは保護者が大学を身近に感じられる場なので良い取り組みだと思います。

自宅から通う学生も100円朝食を利用できるので、保護者にとって大きな助けになると思います。

アカデミックウォッチングは、保護者にとっても学びと交流の場になるのでうれしいですね。

### 立命館大学からのお知らせ

#### 2023年度卒業式のご案内

大阪いばらきキャンパス  
2024年3月20日(水・祝)  
OICアリーナ

- 第1回 10:00~  
政策科学部・政策科学研究科、総合心理学部、人間科学研究科、テクノロジーマネジメント研究科、経営管理研究科
- 第2回 13:00~  
経営学部・経営学研究科、グローバル教養学部

衣笠キャンパス  
2024年3月21日(木)  
京都衣笠体育館

- 第1回 10:00~  
法学部・法学研究科、国際関係学部・国際関係研究科
- 第2回 13:00~  
産業社会学部・社会学研究科、映像学部・映像研究科、言語教育情報研究科、先端総合学術研究科
- 第3回 15:30~  
文学部・文学研究科

びわこ・くさつキャンパス  
2024年3月22日(金)  
BKCジム

- 第1回 10:00~  
経済学部・経済学研究科、スポーツ健康科学部・スポーツ健康科学研究科、食マネジメント学部・食マネジメント研究科
- 第2回 13:00~  
情報理工学部・情報理工学研究科、薬学部・薬学研究科、生命科学部・生命科学研究科
- 第3回 15:30~  
理工学部・理工学研究科

### 父母教育後援会からのお知らせ



#### 卒業生に袷紗をプレゼント。

新社会人になる卒業生に、毎年父母教育後援会より卒業記念品としてオリジナル袷紗を贈呈しています。「R」のロゴが織り込まれたオリジナルの京都「西陣織」で作られており、慶事や弔事の両方に利用できます。

### 校友会からのお知らせ

#### 会報「りつめい」を同封。

3年生以上(薬学部薬学科は5年生以上)の会員の方には、立命館大学校友会が発刊している会報「りつめい」を同封しました。校友会は約40万名の立命館大学卒業生・修了生や教職員で構成されており、地域や職域、学部・学科やクラブ・サークル単位など、世代を越えたネットワークを築いています。ぜひ会報「りつめい」で、立命館大学校友会の魅力を感じてください。

#### 立命館大学校友会HP

<https://alumni.ritsumeiji.jp/>

※会報「りつめい」バックナンバーも閲覧できます。